

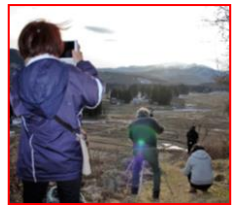
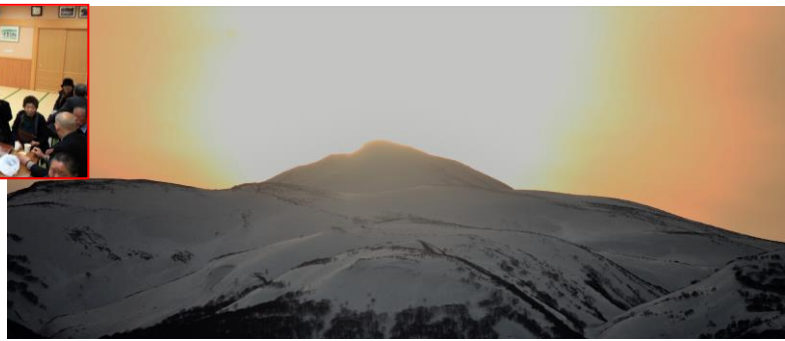


「骨寺通信」第89号

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市厳美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内

第10回 骨寺村荘園で 夕日を見る会



今回で十回目となる「骨寺村荘園で夕日を見る会」が3月18日(日)開催されました。例年より3日早い彼岸の入り日の開催でしたが、天候にも恵まれ、30名余りの参加者が、須川岳の山頂の真上に沈む美しい落陽を、それぞれのポイントで、カメラに収めたりして鑑賞しました。

また、夕日鑑賞後にはシアター室にて「鶏舞を愛する会」の精鋭3名による鶏舞の演舞が披露され、参加者からおひねりが登場するなど大変喜ばれました。

米オーナー芳名板 移設しました

古曲田家に設置されていた、米オーナーさんの芳名板が、この度若神子亭東側の壁面に移設されました。来館者の方に、より一層目にして頂けるようになりました。これまでのご支援に感謝するとともに、新年度もよろしくお願いいたします。



手づくり故郷賞

認定証授与式

国土交通省主催による今年度の「手づくり故郷賞」に選定された「本寺地区地域づくり推進協議会」への「認定証」の授与式が、3月23日(金)骨寺村荘園交流館シアター室にて行われました。

同省東北整備局の津田修一局長、勝部修市長ほかにご臨席を賜り、これまでの取組を評価して頂いた今回の受賞は、今後の協議会の活動へのエールでもあり、更なる取組の拡充へ決意を新たにいたしました。



学び舎に別れ

本寺小・中学校の閉校式が、3月21日(祝)両校の体育館を会場に行われました。

長い歴史を持つ両校ですが、少子化の波には逆らえず、今年度を以て閉校し、厳美小・中学校と統合することになります。

式には、多くの卒業生が集まり、感慨深い思いでその最後を見届けました。禁じえぬ淋しさを堪えつつ、新たな歴史への旅立ちとなります。



2018ほんでら春フェスタ

本寺に春を呼び込む今回で4回目となる「ほんでら春フェスタ」は風と光とすが、3月4日(日)、マルシエの会場となった古曲田家、ライブ会場となった若神子亭の2会場で開催されました。

8組の出演者が登場したライブでは、ロックやクラシック、神楽など様々なジャンルのステージに、観客のボルテージも上がりっぱなし。見て聴いて体験して、盛り沢山の楽しい一日となりました。



春の土水路整備作業
四月十四日(土)に実施します

平成三〇年度の
骨寺村荘園米オーナーを
募集いたします